

平成30年度 (公社)静岡県栄養士会定時総会 及び 講演会 報告

日時 平成30年6月9日(土) 10:10~16:40(受付9:40~)

会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ (6F)

★講演1 (10:20~11:45)

演題 「企業の健康経営と生活習慣病予防～組織のヘルスリテラシーを高めるために～」

講師 順天堂大学医学部総合診療科准教授 福田 洋 先生

産業医としてもご活躍の先生から、予防と臨床、両方の側面からのお話をいただいた。日本の企業で昔から取り組まれてきた「健康に関する自己管理能力」はヘルスリテラシーと言える。直接コストとなる医療費に加え、出勤しているが具合が悪く生産性が下がるプレゼンティーズムなどは世界的にも問題とされている。安全と健康の両方にアクセスする健康経営が重要であると、様々な会社の取り組みを交えてご指導いただいた。



★◎会長表彰

栄養指導業務功労者 27名に対して、静岡県栄養士会会長より会長表彰され、渡邊榮子会員より受賞者代表の謝辞があった。

◎来賓挨拶

小嶋由美 静岡県健康増進課課長、平井章 静岡県給食協会会長、渡邊良子 静岡県健康づくり食生活推進協議会会長、および、小松龍史 日本栄養士会会長より祝辞を賜った。

★講演2 (13:25~14:05)

演題 「静岡県の健康寿命延伸に向けた取り組み」

講師 静岡県健康増進課課長 小嶋 由美 氏

静岡県が取り組んでいる健康長寿プロジェクトに加え、「しずおかまるごと健康経営」プロジェクトの取り組みについて伺った。このプロジェクトは、「働き盛り世代：生活習慣病予防」と、「こども：よい習慣を身につけ、大人へも働きかけること」の2つが柱。職場・家族・地域などが「まるごと」取り組み、「住むだけでいつのまにか健康になれる環境」を整え、健康寿命のさらなる延伸を目指す。6/18完成予定の「しずおか健幸総菜レシピ」についても紹介いただいた。



★議長選出・議事録署名人選出・書記指名・総会成立宣言・議事

「(公社)静岡県栄養士会定時総会」が執り行われた。総会員数 **1,432** 名のうち、出席者 **139** 名、書面による表決 **685** 名、合計 **824** 名の出席により過半数以上であることを確認し総会は成立した。市川陽子議長の進行のもと、決議事項のすべての議案について承認された。

★栄養士のおすすめメニューコンテスト結果発表 表彰

最優秀賞：佐野頼子会員 優秀賞：鷹島陽子会員 優秀賞：芦澤裕子会員

★講演3 (15:50~16:50)

演題 「管理栄養士・栄養士に関わる診療報酬・介護報酬」

講師 青森県立保健大学健康科学部栄養学科准教授 斎藤 長徳 先生

(公益社団法人 日本栄養士会 副会長)

今回の同時改正で管理栄養士がすべきことについてお話をいただいた。28年度、30年度と改定される中で、国は管理栄養士に対して一定の評価をしている。十分に答えられなければ、次回以降はマイナス改定も考えられる。全国規模で積極的な取り組みが必要なため、シームレスな栄養管理、嚥下調整食の学会分類コード活用など、今回の改定のポイントを押さえた対応を具体的にご指導いただいた。また取り組み状況や成果を学会等で見える化し、論文(査読付き)で公表し、さらなる管理栄養士の評価を、と繋げていく重要性を説かれた。



(公社) 静岡県栄養士会 会長 坪井 厚
副会長 新井 英一
副会長 岡本 康子